
職能委員会

年度	検討事項	検討内容	活動状況
昭和59年度	3. 職能集会のもち方 4. 保健婦職能集会	<ul style="list-style-type: none"> • 集会の運営、問題点、要望事項に関する検討 • 委員会活動報告 • 看護制度に関する意見交換 • その他の意見、要望のとりまとめ 	職能集会日程 59.4.27 老人保健事業に関するアンケート調査結果報告
昭和60年度	1. 職能委員会の役割と活動方針 2. 老健法に関するアンケート調査結果のまとめ 3. 本協会実施の「老人保健事業における保健婦活動調査」についての協力 4. 委員会活動情報の会員への伝達方法について 5. 職能集会のもち方 6. 保健婦職能集会	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和58、59年度実施の老健法に関するアンケート調査のまとめ及びその活用について • 委員会活動情報の会員への伝達方法について • 県内保健所、市町村、関係機関への発送 • 発送、回収、未提出市町村への協力依頼等について • 会員への伝達網の検討 • 集会の運営、問題点、要望事項に関する検討 • 1) 委員会活動報告 • 2) 「老人保健事業に対する市町村保健婦の対応に関するアンケート」報告及び意見交換 • 3) その他の意見要望のまとめ 	委員会の開催（10回） 小冊子作成 保健婦自主的研修会へ参加 職能集会日程 60.4.18
昭和61年度	1. 職能委員会の役割と活動方針 2. 老人保健事業における保健婦活動調査について 3. 保健婦職能研修会及び看護制度について	<ul style="list-style-type: none"> • 老人保健事業における保健婦活動調査のまとめと活用 • 保健婦職能としての研修内容の検討 • 結果及び活用方法について 単純集計分の市町村への配布 • 母子研修会 	委員会の開催（10回） 冊子の作成、県主管課を招請し研修会等で実態報告をする。 また保健所保健指導課長会、婦長会等で活用

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
	4. 職能の持つ問題の検討 5. 保健婦職能集会のもち方	<ul style="list-style-type: none"> • 保健所保健婦の給料、身分の問題について • 集会の運営、問題点、要望事項に関する検討 	職能集会日程 (61.6.10)
昭和62年度	1. 職能委員会活動方針 2. 小委員会活動方法 3. 職能集会のもち方 4. 保健婦職能集会	<ul style="list-style-type: none"> • 小委員会設置 保健婦問題検討委員会 保健婦業務あり方小委員会 • 小委員会の目的、メンバーの決定活動方法 • (目的) <ol style="list-style-type: none"> 1) 保健婦活動において保健所と市町村がどう連携していったら住民のニーズに応える活動ができるか 2) マンパワーの確保について (アンケート調査の実施) • 集会の運営、問題点、要望事項に関する検討 • 委員会活動報告 • 支部職能委員会調査報告(老人保健事業における保健婦活動全国との比較) • S62年度職能委員会活動案について • その他意見要望のまとめ 	委員会の開催 (13回) 月1回とし、2つの小委員会にわかれ検討する。 小委員会委員7名決定 職能集会日程 (62.4.24) 調査結果を集会の資料として活用
昭和63年度	1. 職能委員会の活動方針 2. 小委員会活動方針	<ul style="list-style-type: none"> • 小委員会設置 <ol style="list-style-type: none"> 1) 保健婦業務あり方小委員会 2) 保健婦問題検討小委員会 • 小委員会目的、方法、メンバーの決定 <ol style="list-style-type: none"> 1) 62年度と同様であるが、事例検討により内容を深める 2) 62年度実施したアンケート結果にもとづき仕事のやりがいを見い出すためにどうしたらよいか 	委員会の開催 (14回) 小委員会毎に検討 小委員会委員6名 ①関連職能との連携上の問題 ②保健婦活動の特徴である地域における広がりのある動き方

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
	3. 職能集会のもち方 4. 保健婦職能集会	<ul style="list-style-type: none"> • 集会の運営、問題点、要望事項に関する検討 • 1) 委員会活動報告 2) 小委員会活動報告 3) 意見交換 	③老人保健事業に伴う保健婦活動の問題点と行動を起こすための具体策 職能集会日程(63.5.19) 小委員会活動報告資料の活用
平成元年度	1. 職能委員会活動方針 2. 小委員会活動方針 3. 県関係課と意見交換 4. 職能集会のもち方 5. 保健婦職能集会	<ul style="list-style-type: none"> • 小委員会設置による検討(前年度同様) • 小委員会設置目的とメンバー構成 <ol style="list-style-type: none"> 1) 保健婦業務あり方小委員会 「保健婦活動のあり方」千葉県版を検討し県へ提出 2) 保健婦問題検討小委員会 アンケート結果を関係機関に働きかけていく • 老人保健事業に対する具体的指針についての話し合い • 集会の運営、問題点、要望事項に関する検討 • 1) 委員会活動報告 2) 小委員会活動報告 3) 意見交換 	委員会の開催(14回) 小委員会毎に検討 小委員会委員 4名 「千葉県の保健婦活動のあり方」についてのまとめを支部長に提出 県予防課老人対策室 医務課より4名出席 職能集会日程(H元.5.12) パネルディスカッション 「継続看護を考える」で保健婦の専門性について報告
平成2年度	1. 職能委員会活動方針 2. 小委員会活動方針	<ul style="list-style-type: none"> • 小委員会設置による検討 • 小委員会の設置目的と構成メンバーの決定 <ol style="list-style-type: none"> 1) 保健婦業務あり方小委員会 「在宅ケアにおける保健婦の役割・機能・専門性の明確化」 	委員会の開催(14回) 小委員会毎に検討 小委員会委員 3名 「保健福祉サービス一覧」を作成

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
平成 2 年度	3. 保健、福祉サービス情報の活用について 4. 職能集会のもち方 5. 保健婦職能集会 6. 三職能の連携及び活動の充実強化	2) 保健婦問題検討小委員会 「保健婦活動充実のための研修について」 ・調査結果の効果的な活用と補足資料の作成 ・集会の運営問題点要望事項に関する検討 1) 委員会活動報告 2) 小委員会活動報告 3) 意見交換 ・三職能に共通する問題を取りあげ検討する	「保健婦卒後教育についての要望」を提案→支部教育委員会へ 看護婦職能委員会との合同会議 職能集会日程（H2.5.25） 「在宅療養者と保健婦のかかわり（保健福祉サービス活用のあり方）報告 合同職能集会においてパネルディスカッションを行う
平成 3 年度	1. 職能委員会の役割及び活動方針 2. 保健婦増員について 3. 保健婦制度50周年記念行事について 4. 職能集会のもち方 5. 保健婦職能集会 6. 職能委員会活動10年のまとめ	・小委員会活動を継続する。 ・ニュー保健所構想をふまえた保健婦活動のあり方 ・保健婦の役割、専門性を向上させるため業務の見直し ・アンケート調査の実態（全保健婦） ・本協会における行事について報告 ・集会の運営、要望事項の検討 ・1) 委員会活動報告 2) 小委員会活動報告 3) 意見交換 4) トーク 「いきいきとした保健婦活動をするために」 5) パネルディスカッション 「継続看護パート2」 ・昭和57年～平成3年度までのまとめ	委員会の開催（12回） 保健婦活動の実態把握 マンパワー不足を来している実態の資料づくり 職能集会日程（H3.6.6） 支部長に提出

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
平成4年度	<p>1. 職能委員会活動方針</p> <p>2. 地域保健の総合的な見直しについて</p> <p>3. 保健婦業務検討会について</p> <p>4. 職能集会のもち方</p> <p>5. 保健婦職能集会</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小委員会活動の継続 <ol style="list-style-type: none"> 1) 保健婦業務あり方小委員会 (保健婦の専門性の向上と専門分化について検討する(在宅ケア推進への取り組み)) 2) 保健婦確保対策小委員会 (保健婦確保推進の方策検討) • 保健所運営費の一般財源化の反対の意を大蔵大臣、厚生大臣に打電 • 教育委員会が担当していたが5年度から職能委員会が企画、運営する • 集会の運営、問題点等の検討 <ol style="list-style-type: none"> 1) 委員会活動報告 市町村における保健婦活動調査 保健婦増員についての調査報告 (増員に向けての活動事例紹介) 2) 平成4年度職能委員会活動計画 	<p>委員会の開催(10回) 勉強会の実施(H5.2) 130人の参加 ちらしの作成</p> <p>職能委員の意見をまとめ 支部長に提出、本協会に 支部長の意見を添えて提出</p> <p>県衛生部、本会関係者との 打合会実施(11月)</p> <p>職能集会日程(H4.5.29)</p>



S58 保健婦職能集会

年度別支部助産婦職能委員会

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
昭和57年度	1. 職能委員会の性格と役割 2. 各職能のもつ問題点について意見交換 3. 助産婦職能活動について 4. 助産婦職能委員の増員 5. 57年度助産婦職能集会について	<ul style="list-style-type: none"> • 職能上の問題点を明らかにして支部長に提言する。 • 助産婦職能として、保健婦看護婦職能との連携のあり方を検討 • 助産婦業務の明確化 • 助産婦の法的責任について考える • 委員2名の増員を要望する。 • 職能集会開催日程、運営方法プログラム、役割分担について検討 	1. 委員会の開催(9回) 2. 職能相互の理解を深める。施設と地域の連絡方法検討 3. 助産婦の業務内容の検討 4. 職能集会日程(58.2.24)
昭和58年度	1. 職能委員会の役割と活動方針 2. 本年度の活動計画の検討 1) 施設と地域の連携方法 2) 産婦ニーズの調査 3) 看護制度について 3. 58年度助産婦職能集会について	<ul style="list-style-type: none"> • 自主的に職能のもつ問題を検討し、支部長に提言する。 • 支部常任委員会に協力する。 • 周産期母子連絡票の作成 • 産婦ニーズの調査準備 • 看護制度に関する意見交換 • 職能集会開催日程、プログラム、運営、役割分担について検討 	1. 委員会の開催(11回) 2. 活動計画の実態 1) 母子連絡票配布 2) アンケート実施 3) 意見を制度委員会に報告 3. 職能集会日程(保留) • 看護制度に関する意見交換 • 意見要望のとりまとめ
昭和59年度	1. 職能委員会の役割の確認 2. 本年度の活動計画検討 1) 産婦ニーズの調査	<ul style="list-style-type: none"> • 自主的に職能のもつ問題を検討し支部長に提言する。 • 集計、考察、発表方法の検討 	1. 委員会の開催(12回) 2. 活動計画の実施 1) 周産期母子連絡票の活用について

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
	2) 保健所勤務助産婦の調査に協力 3) 本部助産婦職能委員会の調査に協力 3. 59年度助産婦職能集会について	<ul style="list-style-type: none"> • 調査依頼 • 地域における助産婦の実態調査 • 職能集会開催日程、プログラム、運営、役割分担について検討 	2) 産婦ニーズ調査のまとめ 3) 調査協力 3. 職能集会日程 (59.4.27) <ul style="list-style-type: none"> • 看護制度に関する意見交換 • 意見要望のとりまとめ
昭和60年度	1. 職能委員会の役割の確認 2. 本年度の活動計画検討 1) 受持制母子看護の推進について 2) ICM日本大会開催にむけての協力 3) 看護制度の検討 3. 60年度助産婦職能集会について	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦職能のもつ問題点を検討し支部長に提言する。 • 基礎調査、調査内容、方法及び調査票作成の検討 • 現状調査 • 開催について協力方法の検討 • 看護制度に対する意見交換 • 職能集会開催日程、プログラム、運営、役割分担について検討 	1. 委員会の開催 (12回) 2. 活動計画の実施 1) 調査結果の集計と整理及び考察 2) 県内モデル病院の選定と依頼 3) 要望のまとめ 3. 職能集会日程 (60.4.18) <ul style="list-style-type: none"> • 看護制度に関する意見交換 • 意見要望のとりまとめ
昭和61年度	1. 職能委員会の役割と性格 2. 本年度の活動計画検討 1) 受持制母子看護の実施案の検討 2) 思春期の性教育について 3) 助産婦職能に対する教育活動	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦職能のもつ問題点を検討し支部長に提言する • 受持制母子看護実施依頼施設の送定と評価基準の作成 • 思春期における性教育のすすめ方と助産婦のかかわり方について • 助産婦職能に対する専門的な研修会のあり方について検討 	1. 委員会の開催 (14回) 2. 活動計画の実施 1) 県内施設に受持制母子看護依頼 2) 若年妊婦に関する事例検討 3) 助産婦職能の期待する研修会の開催

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
	3. 61年度助産婦職能集会 について	<ul style="list-style-type: none"> • 職能集会開催日程、プログラム、運営、役割分担、準備について検討 	3. 職能集会日程 (61.6.10) <ul style="list-style-type: none"> • 受持制母子看護について意見交換 • 意見要望のまとめ
昭和 62 年度	1. 職能委員会の役割と性格 2. 本年度の活動計画と方針 1) 助産婦意識の向上をはかる。 2) 受持制母子看護推進の方法について 3) 思春期性教育への助産婦の関り方 3. 62年度助産婦職能集会 について	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦職能のもつ問題点を検討し支部長に提言する。 • 具体的方策の検討と実施 • 受持制母子看護の推進にむけてモデル病院を選定し、調査実施 • 十代妊婦に対するかかわり方について学ぶ • 職能集会開催日程、プログラム、運営、役割分担について検討 	1. 委員会の開催 (10回) 2. 活動計画の実施 1) 助産婦間のネットワーク作り 2) 助産婦名簿作成 3) モデル病院での実施要項の検討 3. 職能集会日程 (62.4.24) <ul style="list-style-type: none"> • 受持制母子看護 • 思春期の性教育
昭和 63 年度	1. 職能委員会の役割と性格 2. 本年度の活動計画 1) 助産婦意識の向上を図る 2) 助産婦間の連携を図る 3) ICM日本大会に向けて 4) 本協会の調査に協力 3. 63年度助産婦職能集会 の開催について	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦職能のもつ問題点を明らかにして支部長に提言する。 • 助産婦卒後の到達目標を示す。 • ネットワークの充実 • ワークショップのテーマの検討 • 助産婦の意識調査に協力 • 職能集会開催日程、プログラム運営方法、役割分担の検討 	1. 委員会の開催 (11回) 2. 活動計画の実施 1) 妊産褥婦新生児保健指導要項の作成 3) 助産婦名簿改訂 4) 地区で担当する。テーマについて本部へ提言 5) 調査報告書作成 3. 職能集会日程 (63.5.19)

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
平成 1 年度	1. 職能委員会の役割の確保 2. 本年度の活動計画 1) 助産婦の質の向上を図る 2) 各職能間の連携の強化 3) 受持制母子看護の推進 4) ICM日本大会にむけて 5. 元年度助産婦職能集会の関係について	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦職能のもつ問題点を明らかにして支部長に提言する。 • 助産婦業務の把握 • 看護職間の連携のあり方について検討 • 県内施設受持制母子看護の取組み状況調査 • ICMワークショップのテーマについて • 職能集会開催日程、プログラム運営方法、役割分担の検討 	1. 委員会の開催 (11回) 2. 活動計画の実施 1) 妊産褥婦、新生児の保健指導要項冊子の作成 2) 県内施設連絡名簿の作成 3) 産科婦長宛アンケート実施 4) 助産婦の責務、自立、権限について意見交換 5) 募金活動 3. 職能集会日程 (元.5.12)
平成 2 年度	1. 職能委員会の役割の確認 2. 本年度の活動方針 1) 受持制母子看護の推進 2) 施設と地域の継続看護と連携について 3) 支部助産婦会員のネットワークの充実 4) ICM日本大会にむけて 3. 2年度助産婦職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦職能のもつ問題点の把握と支部長への提言する。 • 受持制母子看護・今後の取組み状況調査 • 施設、地域間の連携状況のアンケート調査 • ICM学術会議への参加の呼びかけ • 職能集会の開催日程、プログラム、運営、役割分担の検討 	1. 委員会の開催 (11回) 2. 活動計画の実施 1) 受持制母子看護活動の実践報告 2) 継続母子看護実態調査資料配布 3) 助産婦名簿の改訂 3. ICM大会参加 4. 職能集会日程 (2.5.25)
平成 3 年度	1. 職能委員会の役割の確認 2. 本年度の活動計画の検討 1) 質のよい看護サービスをめざして	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦職能のもつ問題点を明確にし支部長に提言する。 • 三職能間の連携を密にする • 周産期母子に関わる連携機関のネットワークを明確にする。 	1. 委員会の開催 (12回) 2. 活動計画の実施 1) 母子保健福祉サービス一覧表を作成

年度	検討事項	検討内容	活動状況
	2) 施設と地域の継続看護の充実 3) 受持制母子看護の推進 3. ICM大会よりの提案事項の具体化 4. 職能委員会活動10年のまとめ 5. 3年度助産婦職能集会について	<ul style="list-style-type: none"> • 継続看護を考えるシンポジウムの計画 • 受持制母子看護の実施状況の調査 • 諸行事への参画 • 職能集会の開催日程、プログラム、運営、役割分担の検討 	2) シンポジウム選出 3) 受持制母子看護の実践報告 3. 5/5 国際助産婦の日 5/12看護の日に協力 4. 支部助産婦職能委員会活動報告書作成 5. 職能集会日程 (3.6.6)
平成4年度(13回)	1. 職能委員会の役割の確認 2. 本年度の活動計画の検討 1) 受持制母子看護の充実 2) 継続看護の推進 3) 国際助産婦の日の活動 3. 4年度助産婦職能集会について	<ul style="list-style-type: none"> • 助産婦としての問題点を明確にして支部長に提言する。 • 受持制母子看護推進の調査依頼 • 他職種との連携の強化 • 施設と地域とのネットワークのシステム化 • 助産婦職能集会のあり方について検討 	1. 委員会の開催(13回) 2. 活動計画の実施 1) 県内各施設の受持制母子看護の実施状況の調査報告書作成 2) 千葉県母子、保健福祉サービス一覧の活用状況調査 3. 職能集会日程 (4.5.29)

年度別支部看護婦職能委員会

年度	検 討 事 項	検 討 内 容	活 動 状 況
昭和 57 年度	1. 看護婦職能委員会の性格と役割について 2. 本年度の活動計画について 3. 関東甲信越地区職能委員長会の担当 4. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> • 職能委員会新設の初年度にあたり委員会の性格と役割について学ぶ • 本年度の活動計画を検討する。 1) 看護婦職能上の問題点の検討 2) 本協会職能委員会に協力する。 • 日 程 昭和57年9月10日 会 場 ちば共済会館 • 日程及び会場について検討する • 集会のプログラム運営及び役割について検討 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の開催（7回） • 本協会職能委員会の調査看護業務調査に協力する 県内6施設に調査票送付 当委員会としても集計分析を行い県内施設看護業務の参考とする。 • 集会日程 58.2.24 58年2月24日 • 集会会場 千葉県経営者会館
昭和 58 年度	1. 看護婦職能委員会の性格と役割について 2. 本年度の活動計画について 3. 看護制度について 4. 職能集会の開催について（58年の集会を59年度早々に持ちこすこととなった）	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の性格と役割について確認する。 • 本年度の活動計画を検討する。 1) 未加入者対策について 2) 常任委員会との連携について 3) 本協会職能委員会に協力する。 • 58年度本協会総会における検討課題である看護制度問題を支部段階におろし年度の大部分をかけて検討する。 • 日程及び会場について検討 • 集会プログラム運営及び役割について検討 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の開催（9回） • 診療所名簿等から未加入対象者を探して対応する。 • 看護婦職能委員会と常任委員会とで調査及び検討事項の重複をさけるため会合する • 看護教育と免許、准看護婦問題、需給問題等 • 集会日程 59年4月27日 • 集会会場 千葉県経営者会館

年度	検討事項	検討内容	活動状況
昭和59年度	1. 職能委員会の役割の確認について 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> • 新委員を迎えて再度委員会としての役割を確認する。 • 本年度の活動計画を検討する。 1) 患者付添実態調査の実施について 2) 本協会職能委員会に協力する • 日程及び会場について検討 • プログラム、運営、役割等の検討 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の開催（11回） • 患者付添実態調査について 調査内容・調査対象発送、集計作業：考察を行い活動報告をまとめる。 • 集会日程 昭和60年4月18日
昭和60年度	1. 職能委員会の性格と役割について確認する。 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> • 新委員を迎えて職能委員会の性格と役割を確認する。 • 本年度の活動計画は集会での意見を踏まえて検討し下記2項目とする。 1) 調査の実施（申し送り実態調査） 2) 本協会職能委員会に協力 • 集会の日程及び会場について検討 • 集会のプログラム及び運営役割等について検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の開催（12回） • 間接看護の中で申し送りの数値が高く会員の関心度も高いので調査を実施することとする。 • 調査票作成、発送集計作業 • 本協会の行う「救急外来マニュアル作成」に協力する • 集会日程 66年6月10日 • 集会会場 社会福祉センター
昭和61年度	1. 職能委員会の性格と役割の確認 2. 本年度の活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 会議のもち方、委員の役割等検討 • 本年度の活動方針は集会での意見を踏まえて検討し下記2項目とする 1) 調査の実施（基準看護調査） 実施月日 61年6月10日 実施対象 県内45施設 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の開催（15回） • 看護制度、訪問看護の取組み、研修会に関する意見があった。 • 調査内容として 1. 看護の質に関するもの 2. 付添問題に関するもの 3. 業務の整理調整について

年度	検討事項	検討内容	活動状況
	3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> 2) 本協会職能委員会に協力 • 集会日程 会場等について検討する • 集会のプログラム、運営、役割、準備等について検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 救急マニュアル小児編に協力 • 集会日程 62年4月24日 • 集会会場 千葉県看護会館
昭和62年度	1. 職能委員会の性格と役割の確認 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の運営、会議の持ち方、委員の役割等を検討する。 • 本年度の活動方針は2項目とする <ul style="list-style-type: none"> 1) 基準看護編成員の見直しについて 2) 病院機能評価表による実態調査 • 集会日程、会場等について検討 • プログラム、運営、役割、準備について検討 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の開催（11回） • 前年実施の基準看護調査からの資料により検討する。 • 本協会作成の評価表により発送及び集計を行う。 • 集会日程 63年5月19日 • 集会会場 千葉県看護会館
昭和63年度	1. 職能委員会の性格と役割の確認 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の運営、会議の持ち方 役割の分担等について協議する。 • 本年度の活動方針は下記2項目とする <ul style="list-style-type: none"> 1) 看護度別直接患者ケアにかかわる業務時間の調査 2) 看護婦勤務状況実態調査（上記調査資料を活用する） • 日程と会場について検討する • 集会プログラム運営、役割、準備について検討する 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会の開催（14回） • 63年12月1日から17日までの中の1日とする。 • 調査票の作成、発送 • 調査条件の統一 • 調査対象の選択集計作業 • 集会日程 平成元年5月12日 • 集会会場 千葉県看護会館

年度	検討事項	検討内容	活動状況
平成元年度	1. 職能委員会の性格と役割 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の運営 会議の持ち方 委員の役割等について検討する 本年度の活動方針は前年度に実施した調査のまとめを行うこととする。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 基準看護における看護業務実態調査のまとめを行う 2) 本協会よりの依頼事項に協力 日程及び会場について協議する 集会プログラム運営、役割、準備等について検討する 	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の開催（10回） 前年集計考察等が充分なされていないので再検討をすることとする。 集会日程 平成2年5月25日 集会会場 千葉県看護会館
平成2年度	1. 職能委員会の性格と役割の確認 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の運営、会議の持ち方 委員の役割等について検討する 本年度の方針として <ol style="list-style-type: none"> 1) 継続看護の充実に向けて検討する 2) 調査の実施（看護婦就労意識調査）平成3年2月15日～3月15日 集会日程及び会場について検討 集会プログラム 運営、役割、準備等について検討 	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の開催（14回） 継続看護の問題点抽出 下記冊子発行（医療 保健 福祉等ハンドブック） 調査表発送 集計等 集会日程 3年6月6日 集会日程 千葉県看護会館
平成3年度	1. 職能委員会の性格と役割の確認 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の運営、会議の持ち方 委員の役割等について検討する 本年度は前年に実施した調査について整理しまとめることになった。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護婦就労意識調査のまとめ（看護職員の心身の健康について） 2) 継続看護の充実にむけて（施設と地域の連携） 日程及び会場について検討する 集会プログラム、運営、役割、準備等について検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の開催（12回） 集計、整理、考察等について作業する。 集会において取組の経過を報告する 集会日程 平成4年5月29日 集会会場 千葉県看護会館

年度	検討事項	検討内容	活動状況
平成4年度	1. 職能委員会の性格と役割の確認 2. 本年度の活動計画について 3. 職能集会の開催について	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の運営 会議の持ち方 委員の役割等について検討する 本年度の活動計画は <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護業務改善の検討 2) 継続看護の充実にむけて推進強化（冊子サービスの一覧の活用） 3) 福祉施設看護職との交流と連携 日程及び会場等について検討 集会プログラム、運営、役割、準備等について検討 	<ul style="list-style-type: none"> 委員会の開催（14回） 業務内容の意見とし問題の抽出を行う 保健福祉サービス一覧の改善を行う 他職種との連携の強化 研修をかねて集りをもつ 集会日程 平成5年5月19日 集会会場 千葉県看護会館



昭和61年 老人看護月間

年度別支部保健婦職能集会

	検 討 事 項	検 討 内 容
昭和57年度集会 58年 2月24日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織と保健婦職能について <ol style="list-style-type: none"> 1) 支部職能委員会の役割 2) 本部職能委員会との連携 2. 地区別及び全国職能委員長会報告 3. 職能委員会活動報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 調査の実施 2) 委員の増員 3) 研修参加について 4. 昭和58年度委員会活動計画について 	<ul style="list-style-type: none"> • 組織の統合により三職能の部会を改称して保助看護婦職能委員会が本部及び支部に位置づけられた。各職能委員会はどの様に機能してゆくべきか委員はじめ各職能に対して委員会の性格や役割の理解につとめ集会の場においてもこのことについて強調した。 • 地区別職能委員長会 於ちば共済会館(57.9.10) 内容は別掲のとおり • 57年度委員会活動について報告 • 保健婦関係市町村状況調査(57.10.現在) (対象…県内80市町村) • 現在4名の委員を6名にする • 研修参加に関する諸問題について検討
昭和59年度集会 59年 4月27日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職能委員会活動報告 2. 調査実施の集計報告 3. 地区別及び全国職能委員長会報告 4. 看護制度について 5. 昭和59年度委員会活動計画について 	<ul style="list-style-type: none"> • 58年度委員会活動について報告 • 老人保健法に基づく保健事業について保健婦の対応に関するアンケート調査(58.12.22、59.1.20) • 59年度の大半を費し、看護制度問題に全会員が取り組んできたので保健婦職能としての意見をまとめる <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護教育と免許に関すること 2) 准看護婦制度廃止に関すること 3) 看護職員の需給に関すること • 計画案について説明し意見交換を行う
昭和60年度集会 60年 4月18日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職能委員会活動報告 2. 調査実施の集計結果報告 3. 地区別及び全国職能委員長会報告 	<ul style="list-style-type: none"> • 59年度委員会活動の報告 • 老人保健事業における保健婦活動の調査について報告及び意見交換 • 内容は別掲のとおり

	検 討 事 項	検 討 内 容
	4. 昭和60年度委員会活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 案について説明し意見交換を行う
昭和61年度集会 61年 6 月10日	1. 委員会活動報告 2. 調査の報告 (別冊調査報告) 3. 地区別及び全国職能委員長会の報告 4. 昭和61年度職能委員会活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和60年度委員会活動について • 老人保健所事業に対すアンケート調査について報告 対象 保健所及び県内市町村 期間 昭和58年12月22日～59年1月20日 • 別掲のとおり • 活動方針について説明し意見交換を行う
昭和62年度集会 62年 4 月24日	1. 委員会活動報告 2. 調査報告 3. 地区別及び全国職能員長会の報告 4. 62年度委員会活動計画について 5. その他	<ul style="list-style-type: none"> • 61年度委員会活動について報告 • 前年の調査結果について全国対比の結果を報告 • 別掲による • 案について説明し意見交換を行う • その他の意見要望にとりまとめ
昭和63年度集会 63年 5 月19日	1. 委員会活動報告 2. 小委員会活動報告 1) 保健婦業務のあり方小委員会 2) 保健婦問題検討小委員会 3. 地区別及び全国職能委員長会報告 4. 63年度委員会活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 62年度委員会活動について報告 • 63年度に設置された小委員会の活動報告 • 案について説明し意見交換を行う

	検 討 事 項	検 討 内 容
平成元年度集会 元年 5月12日	1. 委員会活動報告 2. 小委員会活動報告 3. 地区別及び全国職能委員長会報告 4. 平成元年度委員会活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 63年度委員会活動について報告 • 保健婦業務のあり方小委員会報告 • 保健婦問題検討小委員会報告 • 案について説明し意見を交換する。
平成2年度集会 2年 5月25日	1. 委員会活動報告 2. 小委員会活動報告 3. 地区別及び全国職能委員長会報告 4. 平成2年度職能委員会活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 平成元年度委員会活動について報告 • 保健婦業務あり方小委員会報告 • 保健婦問題検討小委員会報告 • 内容は別掲のとおり • 案について説明し意見交換を行う。
平成3年度集会 3年 6月6日	1. 職能委員会活動報告 2. 調査報告 日本看護協会の実施した調査「1991年市町村保健婦活動調査」に協力する 3. 小委員会活動報告 4. 平成3年度職能委員会活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 平成2年度委員会活動について報告する • 調査票の発送及び集計を行う • 支部としてはこの機会を利用して「保健婦増員に関する意識調査」を合わせて行った。 • 集計の視点は <ol style="list-style-type: none"> 1. 需要と供給の関係 2. 保健婦活動をはばむ要因は何かの2点から行った。 • 保健婦業務あり方小委員会報告 • 保健婦問題検討小委員会報告 • 案について説明し意見交換を行う。
平成4年度集会 4年 5月29日	1. 職能委員会活動報告 2. 調査報告 1) 保健婦増員に関する意識調査 2) 市町村保健婦活動調査 3. 平成4年度職能委員会活動計画について	<ul style="list-style-type: none"> • 平成3年度委員会活動について報告する • 在宅ケアの充実を図りつつある中で地域における保健婦は人員の確保についてどのように考えて取り組んでいるのか調査を実施した。 • 平成3年本協会が行った調査結果から当面する問題点、看護マンパワーの配置 保健婦の役割等について検討することとする。

年度別支部助産婦職能集会

	検 討 事 項	検 討 内 容
昭和57年度 58年 2 月24日	1. 組織と助産婦職能について 1) 支部職能委員会の役割 2) 本部職能委員会との連携 2. 支部職能委員会活動報告 3. 58年度活動計画について 4. 58年度職能集会のあり方について	<ul style="list-style-type: none"> • 組織の統合により三職能の部会を改称し保助看護職能委員会が本部及び支部に位置づけられた。各職能委員会はどのように機能してゆくべきか委員はじめ各職能に対して委員会の性格や役割の理解につとめ集会の場においてもこのことを強調した。 • 昭和57年度における委員会活動の報告 • 活動計画案について協議 • 集会のもち方について意見をきく
昭和59年度 59年 4 月27日	1. 支部職能委員会活動報告 2. 59年度委員会活動について 3. 看護制度問題に関する意見交換	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和58年度の委員会活動を報告する • 昭和59年度の計画案について検討する。 • 助産婦として看護制度について意見をきく
昭和60年度 60年 4 月26日	1. 支部職能委員会活動報告 2. 60年度委員会活動について 3. 看護制度について意見交換 4. 助産婦職能委員会からの要望	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和59年度の委員会活動を報告する • 昭和60年度の計画案について協議 • 職能として何を要望するか参加者と共に考える。
昭和61年 61年 6 月10日	1. 支部職能委員会活動報告 2. 61年度委員会活動について 3. 受持制母子看護に関する意見 4. 支部職能委員会からの要望及び意見交換	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和60年度の委員会活動について報告する。 • 昭和61年度の委員会活動計画案について協議 • 受持制母子看護実施の現場の意見をきく • 参加者よりの意見をきく

	検 討 事 項	検 討 内 容
昭和62年度 62年 4 月24日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部職能委員会活動報告 2. 受持制母子看護実施報告 3. 講演 思春期の性教育について 4. 62年度委員会活動計画について 5. 支部職能委員会からの要望 	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和61年度委員会活動について報告 • 母子看護を受ける立場と看護をする立場の両者から評価した結果について報告する。 • 講師 千葉大学 武田 敏 教授 • 昭和62年度の計画案について協議する • 参加者より意見をきく
昭和63年度 63年 5 月19日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部職能委員会活動報告 2. 63年度委員会活動について 3. 受持制母子看護の実践報告 4. ICMワークショップのテーマについて 1990(平成2年10月7日~12日) 於 兵庫県神戸市 5. 支部職能委員会からの要望 	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和62年度の委員会活動について報告 • 62年度委員会活動計画案について協議する • 受持制母子看護実践施設の報告 • 第22回ICM日本大会におけるワークショップのテーマについて説明する。 • 主テーマ 母性の安全 • サブテーマ 助産婦の教育 • 参加者の意見をまとめる
平成元年度 元年 5 月12日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部職能委員会活動報告 2. 平成元年度委員会活動計画 3. 受持制母子看護実践報告 4. ICMワークショップテーマについて 	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和63年の委員会活動について報告 • 元年度計画案について協議する • 2施設の実践事例について報告 • 昨年に引きつづき再検討する。
平成2年度 2年 5 月25日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部職能委員会活動報告 2. 第22回ICM日本大会の開催について 3. 平成2年度委員会活動計画 4. 受持制母子看護の推進について 5. 施設と地域の継続看護の充実 6. 「国際助産婦の日」の行事について 7. 支部職能委員会からの要望 	<ul style="list-style-type: none"> • 平成元年度の委員会活動について報告 • 日程、会場、参加等について説明 • 2年度の計画案について協議する。 • 施設の取組状況調査と実践報告 • 実践施設について検討する。 • 5月5日「国際助産婦の日」の行事を考える • 意見のとりまとめ

	検 討 事 項	検 討 内 容
平成3年度 3年6月6日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部職能委員会活動報告 2. 平成3年度委員会活動計画 3. 助産婦の責務について 4. 質のよい看護サービスを目指して 5. 助産婦職のアピール 6. 支部職能委員会からの要望 	<ul style="list-style-type: none"> • 平成2年度の委員会活動について報告 • 平成3年度計画案について協議する • 意見交換を行う • 受持制母子看護の推進及び施設と地域の継続看護の充実を図る（ネットワークづくり） • 5月5日「国際助産婦の日」の行事の検討 • 意見のとりまとめ
平成4年度 4年5月29日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部職能委員会活動報告 2. 平成4年度委員会活動計画 3. 受持制母子看護の推進 4. 母子保健福祉サービス一覧の作成 5. パネル参加の報告 	<ul style="list-style-type: none"> • 平成3年の委員会活動について報告 • 平成4年度の活動計画について検討 • 2施設の実践例の報告（順天堂浦安、旭中央） • 別冊紹介 • 母子継続看護について報告 — 旭中央病院



昭和58年 助産婦職能集会

年度別支部看護婦職能集会

	検 討 事 項	検 討 内 容
昭和57年度 58年 2月24日	1. 組織と看護婦職能委員会の役割について 2. 57年度職能委員会活動報告 1) 委員会活動の概要 2) 本協会の調査に協力 3) 調査結果の本県独自の分析による報告 3. 58年度委員会活動計画	<ul style="list-style-type: none"> • 組織が統合され職能委員会が新設された初年度であるため十分な活動は出来なかった。 委員をはじめ参加者に対して職能委員会の性格と役割の再確認を強調する • 本協会看護婦職能委員会の依頼により県内6施設を対象に看護業務の調査の実施報告 (57年11月実施) • 本調査においては 直接看護、間接看護、診療介助、管理、雑務、健康管理等主として量的な面より分析を行った。 • 参加者より看護婦職能としての意見及び委員会活動計画について意見交換を行う
昭和59年度 59年 4月27日	1. 58年度職能委員会活動報告 2. 本協会の調査に協力 (看護制度) 3. 59年度委員会活動計画	<ul style="list-style-type: none"> • 看護制度問題について会員の意見を反映させるため時間をかけて調査を実施する • 計画案について意見交換を行う
昭和60年度 60年 4月18日	1. 59年度職能委員会活動報告 2. 調査報告 1) 看護業務調査 (ワークサンプリング法) 2) 患者付添実態調査 3. 60年度委員会活動計画	<ul style="list-style-type: none"> • 昭和57年度 本協会の依頼により実施した調査の資料を活用して調査対象を広げて実施した。 • 付添数、付添をつける理由、付添業務の範囲、メリット、デメリット等を充分把握できなかった。 • 意見交換を行う

	検 討 事 項	検 討 内 容
昭和61年度 61年 6 月10日	1. 60年度職能委員会活動報告 2. 調査報告 「申し送りの実態調査」 3. 救急外来マニュアル作成に協 力 4. 61年度委員会活動計画	<ul style="list-style-type: none"> • 質問形式とし、県内24施設に依頼した。調査病棟は内科、外科、小児科、精神科である 調査実施年月日（60年11月27日） • 本協会職能委員会により本支部は「小児編の中 の意識障害について各施設より情報、報告をい ただき本協会に送付した。 • 活動計画案について意見交換を行う。
昭和62年度 62年 4 月24日	1. 61年度職能委員会活動報告 2. 調査報告（基準看護の調査） 3. 62年度委員会活動計画	<ul style="list-style-type: none"> • アンケート方式による（61年 9 月10日実施） 基準看護における「看護の質」「付添問題」「業 務整理調整」等について報告する。 • 活動計画を報告し意見を交換する。
昭和63年度 63年 5 月19日	1. 62年度職能委員活動報告 2. 調査報告 1) 基準看護要員の見直しにつ いて 2) 病院機能評価表による実態 調査 3. 63年度委員会活動計画	<ul style="list-style-type: none"> • 前年度実施した基準看護調査からの資料を活用 して検討する。 • 本協会の作成した調査票を配付する対象の選定 発送、集計結果の報告を行う（62年12月実施） • 計画に対する希望は各種提案された。 外来看護料、訪問看護と訪問看護料、会費値上 げ、代議員選出方法等に関する発言があった。
平成元年度 元年 5 月12日	1. 63年度職能委員会活動報告 2. 調査報告 （基準看護実態調査） 看護度別直接患者ケアにか かわる業務時間の調査 （63.12.1 ～17） 3. 平成元年度委員会活動計画 1) 調査結果の分析について 2) 本協会よりの依頼事項に協力	<ul style="list-style-type: none"> • 調査対象 県内基準看護病院 42施設 • 調査月日 昭和63年度12月 1 日～17日までの 1 日 • 直接看護、間接看護に要する時間 • 看護度別に要する時間、日勤帯夜勤帯の差等 について報告された。 • 63年度実施の調査結果を更に分析し基準看護要 員の算定及び看護度別要員算定資料を作成する。

	検 討 事 項	検 討 内 容
	4. その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> • 准看護婦制度廃止の運動を強力に推進する。 • 国公立看護学校の新設により看護婦不足に対応することを希望する。 • 看護の質に関する調査を希望する。
平成2年度 2年5月25日	1. 元年度職能委員会活動報告 2. 調査報告 基準看護に関する業務実態調査 3. 本協会の依頼に協力 (申し送り実態調査) 4. 三職能の連携及び活動の充実強化 5. 2年度職能委員会活動計画 1) 継続看護の充実に向けて 2) 本協会の調査に協力 3) 社会福祉士、介護福祉士との連携について 6. その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> • 病床稼働率、看護度、手術件数等、看護の業務量に関する諸条件について調査し、まとめた。超過勤務時間数、年休消化率、勤務条件 • 申し送りについて多くの時間を要しているので県内4施設を対象に実態調査を行った。 • 三職能共通の問題として検討することとなりパネルディスカッションを行うことになった。 • 問題点を明らかにして対策を考える。 • 代替要員を定員の枠内とする。 • 訪問看護料の准看と看護婦の差の是正 • 准看制度廃止に伴う移行措置
平成3年度 3年6月6日	1. 2年度職能委員会活動報告 2. 看護職員就労意識調査報告 3. 3年度職能委員会活動計画 1) 調査データの集計整理 2) 本協会の依頼事項に協力	<ul style="list-style-type: none"> • 看護職員心身の健康度、健康管理に関する調査 調査対象 県内45施設 調査期間 平成3年2月15日～3月15日 • 前年度実施した看護婦就労意識調査について整理しまとめる

	検 討 事 項	検 討 内 容
平成4年度 4年5月29日	1. 3年度職能委員会活動報告 2. 看護職能就労調査報告 3. 4年度職能委員会活動計画 1) 看護業務改善の検討 2) 継続看護の充実に向けて 推進 3) 福祉施設看護職員との交 流と連携	<ul style="list-style-type: none"> • 前年度に引つづきまとめの結果を報告する • 看護業務内容の見直しについて • 冊子作成（保健福祉サービスの一覧）



昭和58年 看護婦職能集会

年度別支部保助看合同職能集会

昭和62年度から保助看合同の集会を開催することとなった。午前は各職能集会を行い、午後三職能合同集会を開催して活動報告がありそのあと三職能に共通する講演やパネルディスカッションが行われた。

開催年月日	開催内容	備 考
昭和62年度 4月24日	1. 昭和62年度各職能集会報告 2. 講演会 「看護はいま……」	保健婦職能集会報告 助産婦職能集会報告 看護婦職能集会報告 講師 元日本看護協会会長 大森文子先生
昭和63年度 5月19日	1. 昭和63年度各職能集会報告 2. 講演会 「現代マスコミ事情」	保健婦職能集会報告 助産婦職能集会報告 看護婦職能集会報告 講師 広告社 島森路子先生
平成元年度 5月12日	1. 平成元年度職能集会報告 2. 講演会 「これからの女性と職業」	保健婦職能集会報告 助産婦職能集会報告 看護婦職能集会報告 講師 nada いなだ 先生
平成2年度 5月25日	1. 平成2年度各職能集会報告 2. パネルディスカッション 「継続看護を考える」 パートⅠ	保健婦職能集会報告 助産婦職能集会報告 看護婦職能集会報告 パネラー 保 沢田いつ子 県医療整備課 助 馬場 寛子 船橋医療センター 看 中尾 洋子 県がんセンター

開催年月日	開催内容	備考
平成3年度 6月6日	1. 平成3年度各職能集会報告 2. パネルディスカッション 「継続看護を考える」 パートⅡ	保健婦職能集会報告 助産婦職能集会報告 看護婦職能集会報告 パネラー 保 長谷川敬子 松戸市役所 助 遠藤 悦子 千葉労災看校 看 鈴木 智子 県がんセンター
平成4年度 5月29日	1. 平成4年度各職能集会報告 2. パネルディスカッション 「継続看護を考える」 パートⅢ	保健婦職能集会報告 助産婦職能集会報告 看護婦職能集会報告 助言者 山崎淑子先生 帝京平成短期大学 パネラー 桜庭けい子 千葉市保健所 ♪ 斉藤 葉子 国保旭中央病院 ♪ 末田三恵子 君津中央病院

関東甲信越地区職能委員長会

年月日 開催県	保健婦職能委員長会	助産婦職能委員長会	看護婦職能委員長会
昭和57年度 9月10日 於 千葉県	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織統合と保健婦職能委員会について 2. 老人保健法と保健婦職能との関連について 3. 各県支部との情報交換 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織統合と助産婦職能委員会について 2. 各県支部との情報交換 3. 助産婦業務の明確化について 4. 助産婦職能委員数の増員について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織統合を看護婦職能委員会について 2. 各県支部との情報 3. 看護業務調査の依頼について (58.1.11 ~15の5日間)
昭和58年度 10月17日 於 栃木県	<ol style="list-style-type: none"> 1. 老人保健法について 2. 市町村と保健所保健婦の連携について 3. 支部保健婦活動について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設と地域の継続看護について 2. 周産期母子連結票の検討について 3. 他県との情報交換 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護制度に対する職能委員会検討結果の報告 2. 全国支部長会に対する提案事項のとりまとめ 3. 他県との情報交換
昭和59年度	本年度は地区別会議は開催されず、全国職能委員長会が2回開催されている		
昭和60年度 9月10日 ~11日 於 長野県 松本市	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各県支部職能委員会活動に関する報告 2. 61年度総会及び職能集会のあり方について 3. 支部職能委員会の問題点について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各県支部職能委員会活動について報告 2. 61年度総会及び職能集会のあり方について 3. 支部職能委員会活動のあり方について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各県支部職能委員会活動について報告 2. 61年度総会及び職能集会のあり方について 3. 支部職能委員会活動のあり方について
昭和61年度 9月23日 於 本協会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健所問題について 2. 母子保健事業について 3. 精神衛生法の動向について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本部 支部職能集会のあり方について 2. 看護制度に関する意見交換 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基準看護の調査実施に備え主旨説明、支部における取組みについて検討 2. 62年度看護婦職能集会のあり方について

年月日 開催県	保健婦職能委員長会	助産婦職能委員長会	看護婦職能委員長会
昭和61年度 9月24日 於 本協会	<p>地区別看護制度検討会</p> <p>地区別会議の第2日目を利用して役員支部長、職能委員長等全員の参加により4年制大学における教育と准看護婦制度について討議が行われた。</p>		
昭和62年度 9月10日 ～11日 於 埼玉県	<p>会議の開催にあたり報告事項に次いで看護制度推進に関する検討を行い終了後各職能に別れて会議が行われた。</p>		
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地区保健計画による保健婦の役割と問題点 2. 保健婦問題について 3. 母子保健事業について 4. 老人保健事業について 5. 精神衛生法と保健婦活動について 6. 職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部における受持制母子看護の推進について 2. 開業助産婦名簿作成について 3. ICM日本大会について 4. 63年度助産婦職能集会のあり方についてのあり方について 5. 職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基準看護に関する検討 2. 病院看護機能評価に関する検討 3. 看護制度について 4. 63年度看護婦職能集会 5. 職能委員会からの問題提起
昭和63年度 9月29日 ～30日 於 神奈川県	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健婦問題と保健婦活動 2. 地域保健計画にマニュアル活用について 3. 精神保健法と保健婦活動 4. 老人保健事業につて 5. 訪問看護事業について 6. 支部職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受持制母子看護について 2. 64年度助産婦職能集会のあり方について 3. ICM日本大会について 4. 支部職能委員会からの問題提起 5. 職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基準看護に関する検討(特3について) 2. 看護制度について検討 3. 訪問看護について 4. 64年度看護婦職能集会のあり方について

年月日 開催県	保健婦職能委員長会	助産婦職能委員長会	看護婦職能委員長会
平成元年度 10月3日 ～4日 於 群馬県	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健婦問題と保健婦活動について 2. 地域保健計画と保健婦活動の推進について 3. 精神保健法と保健婦活動 4. 老人保健事業について 5. 訪問看護事業について 6. 母子保健事業について 7. 支部職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部における助産婦活動について 2. 受持制母子看護の推進 3. 平成2年度助産婦職能集会について 4. 平成2年度助産婦職能委員会活動計画について 5. 第22回 I C M日本大会について 6. 支部職能委員会から問題提起 7. 第2回地区別職能委員長会の開催について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基準看護に関する検討 2. 看護制度に関する検討 3. 訪問看護に関する検討 4. 看護婦職能集会のあり方について 5. 職能委員会からの問題提起 6. 第2回の職能委員長会議において、基準看護調査の中の問題点である「申送り」に関する調査の依頼を受けた
平成2年 1月27日 於 中野サ ンプラザ	<p>第2回地区別委員長会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 支部保健婦職能委員会のあり方について 2. 長野、滋賀、両県の活動報告 3. 保健婦活動の専門性(講演) 	<p>第2地区別委員長会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グループ討議(テーマ) 2. 平成2年度本協会職能集会の開催について 	<p>第2回地区別委員長会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基準看護を考える小委員会活動の報告 2. グループ討議(テーマ 基準看護を考える)
平成2年度 10月22日 ～23日 於 新潟県	<ol style="list-style-type: none"> 1. ニュー保健所構想と保健婦活動について 2. その他 精神保健法と保健活動 老人保健事業問題看護 労働安全衛生について 3. 支部保健婦職能委員会活動について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部における助産婦活動 2. 受持制母子看護の推進 3. 平成3年度助産婦職能委員会活動について 4. 平成3年度助産婦職能集会のあり方について 5. 支部助産婦職能委員会活動について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護制度について 2. 看護現場の問題点について <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護婦不足の現状と対策 2) 週休2日制の導入状況 3. 支部職能委員会からの問題提起

年月日 開催県	保健婦職能委員長会	助産婦職能委員長会	看護婦職能委員長会
平成3年度 10月7日 ～8日 於 千葉県	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部保健婦職能委員会活動の活性化について 2. 市町村保健婦活動調査の実施について 3. ニュー保健婦構想と保健婦活動について 4. 老人保健事業について 5. 支部職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部助産婦職能委員会活動について 2. 受持制母子看護について 3. 助産婦業務の明確化について 4. 平成4年度本協会助産婦職能集会の開催について 5. 支部職能委員会から問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉施設における看護職員との連携について 2. 訪問看護の取組について 3. 支部職能委員会からの問題提起
平成4年度 10月7日 ～8日 於 山梨県	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部保健婦職能委員会活動の活性化について 2. 保健婦の専門性と業務整理 3. 地域看護の専門分化の検討 <ol style="list-style-type: none"> 1) 老人保健福祉計画と保健婦のかかわり 2) 訪問指導と訪問看護ステーションの関連 3) エイズ対策について 4. 職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部における助産婦職能活動（受持制母子看護ネットワーク作り） 2. 助産婦業務の明確化について 3. 平成5年度本協会助産婦職能委員会活動について 4. 平成5年度支部助産婦職能委員会活動について 5. 職能委員会からの問題提起 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護管理者教育と資格認定について 2. 専門看護婦制度について 3. エイズへの取組みについて 4. 職能委員会からの問題提起 5. その他 第2回全国職能委員長会開催について

全国職能委員長会

(昭和57年～平成4年)

年月日 会場	保健婦職能委員長会	助産婦職能委員長会	看護婦職能委員長会
昭和57年度 11月20日 本協会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 老人保健法と保健婦職能との関連について 2. 全国職能集会のもち方について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ICM第20回シドニー大会への寄付について (9/2-9/7) 3. 受胎調節実施指導資格制度について 4. 衛生保護法について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 准看護婦問題について 2. 看護業務調査の依頼について 3. 支部職能委員会からの提案事項について
昭和58年度 7月14日 ～15日 東京農林 年金会館	<ol style="list-style-type: none"> 1. 58年度保健婦職能委員会活動について 2. グループ討議 <ol style="list-style-type: none"> 1) 支部における保健婦業務の問題について 2) 老人保健法と保健所及び市町村との連携について 3) 支部職能委員会のあり方について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 58年度助産婦職能委員会活動について報告 2. 支部職能委員会活動の情報交換 3. 助産婦業務の明確化について 4. 助産婦職能委員委のあり方について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 58年度看護婦職能委員会活動について報告 2. 支部職能委員会活動に関する情報交換 3. 看護制度問題に関する意見の交換 4. 支部職能委員会からの提案事項
昭和59年度 9月24日 看護研修 学校 (第1回)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 59年度保健婦職能委員会活動について 2. 小委員会活動について 3. グループ討議 <ol style="list-style-type: none"> 1) 職能委員会活動における支部と本部の連携 2) 老健法にかかわる訪問看護のあり方について 3) 看護制度問題について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支部助産婦職能委員会活動の報告、質疑等 2. 調査報告 地域における開業助産婦の実態について 3. 支部職能委員会からの提案事項について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護制度に関するその後の動向について 2. グループ討議 <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護師の業務について 2) 准看護制度廃止に伴う経過措置について 3) 各県職能委員会情報交換 4. 本部小委員会活動報告

年月日 会場	保健婦職能委員長会	助産婦職能委員長会	看護婦職能委員長会
	イ. 保健所機能の充実 ウ. 市町村保健婦配置基準 4. 支部職能委員会からの提案事項について	2) 受持制母子看護の推進 3) 地域における助産婦業務 4) 助産婦の定数について 5) ICM日本大会について 6) 支部職能委員会からの提案事項	2) 看護補助者の現状について 3) 週休2日制の導入 4) 看護制度について 5) 支部職能委員会からの提案事項について
平成3年 1月26日 中野サン プラザ	1. 保健婦職能委員会報告 2. 支部保健婦職能委員会活動について (岩手県報告) 3. ニュー保健所構想とその動向 4. 支部職能委員会からの提案事項について	1. 助産婦職能委員会報告 受持制母子看護推進 地域における助産婦業務 2. グループ討議 1) 助産婦業務について 2) 施設における継続教育について 3) 平成3年度全国職能集会について 3. 討議結果の発表	1. 看護婦職能委員会報告 基準看護に関する小委員会報告 2. グループ討議 1) 専門看護婦制度について 2) 保助看法について 3. 討議結果の発表と意見交換
平成3年度 7月26日 看護研修 センター (第1回)	1. 平成3年度保健婦職能委員会活動方針について 2. 支部職能委員長の役割 3. 事例発表 (神奈川県城山市) 保健婦活動の活性化と政策参加について 4. 地区別グループ討議 (保健婦確保のとりくみ)	1. 平成3年度助産婦職能委員会活動方針について 2. 支部職能委員長の役割 3. 地区別グループ討議 1) 活動方針の確認 2) 受持制母子看護の推進 3) 助産婦の定義と業務	1. 平成3年度看護婦職能委員会活動方針について 2. 支部職能委員長の役割 3. 支部看護婦職能委員会活動 専門看護婦制度 保助看法第5条1 准看護婦実態調査 4. 地区別グループ討議 (看護職の魅力づくり)

年月日 会 場	保健婦職能委員長会	助産婦職能委員長会	看護婦職能委員長会
平成4年 1月25日 中野サン プラザ	1. 職能委員会活動報告 2. 看護の専門分化について 3. グループ討議 訪問看護ステーション について	1. 職能委員会活動報告 2. ICM東京大会について 3. グループ討議 保助看護について 4. 講演 保助看護について	1. 職能委員会活動報告 専門看護婦、保助看護等 2. 基調講演 平林勝政先生 保助看護について 3. グループ討議 1) 保助看護と看護業務 2) 支部の福祉施設との 連携
平成4年度 7月24日 看護研修 センター	1. 平成4年度保健婦職能 委員会活動方針につい て 2. 支部職能委員長の役割 3. 支部保健婦職能委員会 活動のあり方について 兵庫県支部発表 4. 保健婦業務の整理と専 門性の向上	1. 平成4年度助産婦職能委 員会活動方針について 2. 支部職能委員長の役割 3. 支部職能委員会活動のあ り方について 4. 地区別グループ討議 1) 支部職能委員会活動に ついて 2) 保助看護と助産婦業務	1. 平成4年度看護婦職能 委員会活動方針につい て 2. 支部職能委員長の役割
平成5年 1月29日 中野サン プラザ	1. 保健婦職能委員会報告 2. 老人保健福祉計画と保 健婦のかかわりについて 滋賀県野洲町実践報告 3. 保健所保健婦と市町村 保健婦の役割	1. 助産婦職能委員会報告 2. ICM 3. 保助看護と助産婦業務 4. 平成5年度職能集会につ いて	1. 看護婦職能委員会報告 2. 専門看護婦制度 3. 診療補助業務 4. 福祉施設看護職との連 携 5. 専門看護婦認定制度

支部常任委員会

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
昭和58年度	教育委員会	10回	目標：1. 継続看護の探究 2. 自己啓発 (教育実践は別表)	
	社会経済福祉委員会	5回	ILO看護職員条約に関する調査とPR	
	規約委員会	10回	支部の規定作成 ①総合的検討 ②人事規定の検討	
	財政委員会	3回	①支部の歳入、歳出等財政に関すること。 ②支部会計の予算、決算に関すること ③法人設立に伴う項目整理	
	準備委員会	6回	年度計画に基づき準備、設営にあたる	
	推薦委員会	6回	①委員会内規の検討 ②推薦基準の確認 ③59年度支部役員等の推薦 ④60年度代議員の推薦	
	広報出版委員会	11回	①「支部だより」3、4、5号発行 ②「看護ちば」2、3、4、5号発行	
	会員委員会	3回	①未加入施設への勧誘作業 ②職能別、地区別入会状況の割り出し ③委員会作業マニュアルの作成	
	特別委員会 1. 看護制度委員会 2. 学会準備委員会	15回 8回	①本協会から提示された年度の検討資料をもとに 会員による検討をまとめ協会に提出する。 ②准看小委員会の設置 ③講演会と全体討議 ④准看養成機関へのアンケート調査 第15回日本看護学会、成人看護分科会の開催準備	講師 行天良雄氏 梅田礼子氏

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
昭和59年度	教育委員会	11回	目標：1. 継続看護の追求 2. 基本を重視し自己啓発に努める ・教育委員勉強会の導入（集団討議の進め方）	講師 石井トク氏
	社会経済福祉委員会	7回	①58年度ILO看護職員条約、勧告に関するアンケート調査まとめ ②委員会で学習会をもつ ③会員へのPR	
	規約委員会	8回	支部規約、規定の検討	
	財政委員会	5回	①支部の歳入、歳出財政に関すること ②支部会計の予算、決算に関すること ③60年度予算に向けて項目の一部組替	
	推薦委員会	8回	①60年度改選役員の推薦 ②61年度代議員の推薦依頼（地区支部長へ）	役員、委員の改選は「看護ちば」で公募
	準備委員会	1回	準備委員の役割を整理し、研修会の準備設営は教育委員会で行うこととした。 総会、看護大会、研究発表会、新人研修会等への協力	
	会員委員会	5回	①未加入施設に対する入会勧誘 ・前年度の結果と検討 ・今年度のPR作業 ・保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦学校卒業生に協会のPRと入会のすすめを行う	
	広報出版委員会	15回	「看護ちば」と「支部だより」を合併し「看護ちば」として一冊にまとめる。第6号としてスタート、7号、8号発行	
	准看護婦委員会	13回	看護制度について、准看護婦を対象に意識調査を実施 注：看護制度委員会の准看護小委員会が常任委員会に昇格した	

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
昭和60年度	教育委員会	13回	目標：1. 研究的態度の育成、看護実践能力の開発 2. 保・助・看相互の連携を深め継続看護の基盤づくりをする。	
	社会経済福祉委員会	7回	①千葉県における医療事故防止対策実態調査 ②男女雇用機会均等法について自己学習	
	規約委員会	8回	支部規約・規定を検討	
	財政委員会	4回	支部の歳入、歳出に関する事、 支部会計の予算、決算に関する事	
	推薦委員会	9回	61年度改選役員、委員及び62年度代議員の推薦	
	準備委員会	2回	支部の主なる行事への協力と教育委員会への協力	
	会員委員会	5回	①地区別・職能別入会状況の把握 ②未加入施設へのPR（193施設に文書及び資料の送付） ③県内看護関係養成所42校に協会PR及び60年度卒業生に入会勧誘をする。	
	広報出版委員会	14回	「看護ちば」9号～11号、特集号（総会特集号）の発行	
	准看護婦委員会	11回	<ul style="list-style-type: none"> ・看護制度問題について学習会を開催 ・本協会「主催准看護婦の声を聴く会」に出席しての報告 ・准看護婦問題の現状分析 ・准看護婦の意識調査結果の検討 	

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
昭和61年度	教育委員会	13回	目標：1. 看護実践能力開発、研究的態度の育成 2. 継続看護の基盤をつくる (教育実践は別紙) ・関東甲信越地区准看護婦研修会の担当者の決定	
	業務委員会	10回	県内の継続看護の実態を把握し、今後の指針を得る ・アンケート調査	
	社会経済福祉委員会	11回	前年度実施した医療事故調査をまとめ、会員が事故防止に活用できるようにした	
	規約委員会	7回	①支部規約内容の検討 ②地区支部規約(案)の検討	地区支部活動の強化
	財政委員会	4回	支部の歳入、歳出等財政に関すること、支部会計の予算、決算に関すること	
	推薦委員会	9回	62年度改選役員、委員及び63年度代議員候補の推薦。地区支部長の推薦	
	準備委員会	3回	支部及び県看護協会の行事への協力と教育事業への協力	2回の委員会は教育委員会と合同で実施
	会員委員会	5回	①入会状況調査 ②未加入者の入会勧誘について検討した	
	広報出版委員会	17回	「看護ちば」12号～14号及び特集号の発行	
准看護婦委員会	10回	進学コース受験のための補習教育に関するアンケート調査		

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
昭和62年度	教育委員会	12回	目標：1. 社会のニーズに対応できる看護実践能力を開発 2. 自己啓発の動機づけをし、看護の質の向上を図る（教育実践は別紙） ・関東ブロック（准看護婦研修会）研修会の企画、実施	
	業務委員会	12回	継続看護に関するアンケート調査（保健婦を対象として実施）	
	社会経済福祉委員会	10回	①60年から実施した医療事故に関するアンケート調査結果の総まとめ ②「看護ちば」17号に掲載	
	財政委員会	4回	支部の歳入、歳出等財政に関する事、支部会計の予算、決算に関する事	
	推薦委員会	9回	63年度改正委員、委員及び64年度代議員候補の推薦と公募を行った。他、支部長の諮問により地区支部長の推薦を行った	
	準備委員会	2回	役員、委員合同会議、教育委員会との合同委員会において業務内容、協力体制の確認を行った。	
	広報出版委員会	12回	「看護ちば」15号～17号の発行 63年度に「看護ちば」に対するアンケートをとることを計画し質問紙の作成を行った	
	特別委員会 ①看護制度委員会 小委員会	5回 2回	これからの看護制度、看護教育を考えていくために、現在の制度、教育を再確認する ①基礎学歴について ②カリキュラムについて ③介護福祉士、臨床工学士等との関係	
②学会準備委員会	6回	63年度第19回日本看護学会「看護教育分科会」を担当するため設営、運営についての作業を行った	場所： 市川市文化会館	

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
昭和63年度	教育委員会	10回	①訪問看護委員会と共同し、訪問看護研修会を実施した ②8月に行われた日本看護学会「看護教育分科会」に協力した (教育実践は別紙)	
	業務委員会	10回	継続看護に関する実態調査と継続看護の「依頼票」の形式の検討を行った	
	財政委員会	4回	①支部の歳入、歳出等財政に関すること ②支部の会計(予算、決算に関すること)	
	社会経済福祉委員会	10回	①これまでにまとめた医療事故調査結果を小冊子にまとめた ②看護職の「社会経済福祉に関する指針」(就業規則編)を抄読した	
	推薦委員会	9回	平成元年度改選役員、理事、委員及び2年度代議員候補の推薦と地区支部長の推薦を行った	
	準備委員会	2回	支部及び法人の諸行事への協力と教育事業への協力(1研修会に委員2名ずつ担当、計12の研修会に協力した)	
	広報出版委員会	11回	「看護ちば」18号～20号の発行。ひろば「会員の声」として自由投稿欄を設け内容の充実を図った	
	特別委員会 学会準備委員会	11回	準備委員会10回、反省会1回開催した 月 日 8月11日～12日 場 所 市川市文化会館 演 題 数 79題 参加者数 3,177名 ・日本看護協会へ終了報告を行う ・学会準備委員会の開散	

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
平成元年	教育委員会	12回	目標：1. 社会のニーズに対応し得る看護実践能力の開発 2. 自己啓発の動機づけをし、看護の質の向上を図る (教育実践は別紙)	
	業務委員会	10回	継続看護の依頼票の様式検討ー作成	
	社会経済福祉委員会	12回	千葉県内の会員病院を対象に週休2日制実施状況調査を行った	
	財政委員会	4回	①支部の歳入、歳出等財政に関すること ②支部の予算、決算に関すること	
	推薦委員会	8回	平成2年度の改選役員、委員及び平成3年度の代議員候補の推薦を行った	
	準備委員会	2回	定例の委員会の他に、教育事業への協力をした。 教育事業への協力は10回であった	
	広報出版委員会	11回	「看護ちば」21号～23号の発行 ・寄稿した人への謝礼、表紙絵の変更を話し合った	
	特別委員会 学会委員会	9回	<ul style="list-style-type: none"> ・とき：H1. 10.17～18 ・ところ：浦安市文化会館 ・学会プログラムは1,500部各県に発送した ・当日の参加者 1858名 ・講演「心の健康を考える」寺内礼氏 	第9回地区別看護学会（関東甲信越地区）

年度	委員会名	委員会 開催数	活 動 内 容	備 考
平成 2 年度	教育委員会	11回	目標：看護実践能力の育成 ・自己啓発の動機づけをし看護の質の向上をはかる (教育実践は別紙)	
	業務委員会	12回	県内施設の教育研修の実状把握のためアンケートにより行った	
	社会経済福祉 委員会	11回	看護業務と看護補助業務を明確にするための実態調査をアンケートにより行った 回収率76%であった	
	財政委員会	3回	支部の歳入、歳出等財政に関すること支部の予算、決算に関することについて話し合った。一部予算項目の組み替えを行った	
	推薦委員会	7回	平成3年度の改選役員候補、委員及び4年度の代議員候補の推薦を行った	
	準備委員会	2回	活動内容は主として教育事業への協力であった (計14研修会等)	
	広報出版委員会	12回	「看護ちば」24号～26号の発行。今後は既存の編集様式にとらわれず、会員の興味をひくものを目指していくこととした 表紙絵を青井寿恵子氏に依頼した (君津市広岡ミオフamilia)	

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
平成3年度	教育委員会	11回	目標：保、助、看の連携を深める 判断力、応用力、問題解決能力を高める (教育実践は別紙)	
	業務委員会	11回	施設における教育研修の実態を明らかにし、その結果をまとめた	
	社会経済福祉委員会	11回	2年度の看護業務実態調査を分析した。この調査結果を「看護ちば」に掲載した	
	財政委員会	3回	支部財政の適切な運用について、決算及び予算編成時に助言をした	
	準備委員会	3回	支部の行事、法人の行事共に協力し、教育事業は新卒業者研修、千葉県看護研究会等に協力した	
	広報出版委員会	11回	「看護ちば」27号～29号の発行、県民の日の行事、船橋地区支部のナーシングフェア、看護研究学会の取材活動を行った	

年度	委員会名	委員会開催数	活動内容	備考
平成4年度	教育委員会	10回	高齢化社会、感染、看護婦の離職問題への対応を念頭におき、如何に効果的研修を企画するかを考え乍ら活動をした (教育実践は別紙)	
	業務委員会	10回	訪問看護指導連絡票と「書き方マニュアル」を作成した	
	社会経済福祉委員会	10回	前年度に引き続き「看護業務」について、他職種とどう分担していくかについて問題点をとり上げ検討した ナース専用の相談室の設置を要望した	<ul style="list-style-type: none"> • 食事の世話 • 与薬についてアンケート
	準備委員会	1回	教育研修への協力15回、県看護協会10周年記念式典及び千葉県看護研究学会へ協力した	
	広報出版委員会	10回	取材活動は、千葉県看護協会設立10周年記念式典、新卒者研修、3年目研修。看護研究学会等4回「看護ちば」30号～32号の発行と、紙面に「患者の声」、「私の趣味」を盛り込んだ	
	財政委員会	5回	平成4年度決算、平成5年度の組織統合に伴う財政的諸問題について提言した	
	特別委員会 学会準備委員会	7回	(第24回日本看護学会成人看護Ⅰ) テーマ 「21世紀—看護の責任と専門性」 開催日 5年9月9日～10日 会場 千葉県文化会館	

教育事業実施状況

— 千葉県看護協会と共催 —

教育目的 (1) 看護専門職として、進展する医療の中での役割を認識し、社会の要求に応えるため、自己の確立と能力の拡大をはかる

教育目標 (1) 自らの看護観に基づき看護を展開できるよう、看護専門職としての各段階において看護管理能力、看護実践能力、問題解決能力の拡大をはかる。

(2) 看護の質の向上をめざしてその本質を追求し、専門職としての研究的態度を育成する。

(3) 継続看護を実践する為に、保健婦、助産婦、看護婦相互の連携を図り、看護問題への対応能力の拡大を図る。

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
昭和57年度	臨床看護研修会	講演：・「病院における患者と看護婦の距離を考える」 グループワーク	8月25日	70名
	母性小児研修会	講演：・「思春期について」 ・「乳幼児期のこども」—その理解のしかた— ・「ハイリスク妊婦の管理」 グループワーク「小児の継続看護」(21日～22日)	9月20日	64名
			21日	58名
			22日	50名
	成人看護研修会	講演：・「老人看護の基本」 ・「地域における老人看護」 ・「ボケの看護」 ・「老人の生理と心理」 グループ討議	10月20日	89名
			21日	93名
22日			77名	
地域看護研修会	講演：・「老人保健と保健婦の役割」 ・「老人保健活動のあり方」 グループ討議「臨床と地域の連携について」	11月29日	72名	
		30日	68名	
		講演：・「看護記録の意義について」 ・「患者ケアにおける看護記録の活用」 ・「看護記録の実際」 グループワーク	12月9日 10日	105名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
昭和58年度	看護記録研修会	講演：・「看護記録の意義について」 ・「患者ケアに役立つ記録」 グループ討議	5月26日 5月27日	118名 116名
	新人教育研修会	講演：・「看護協会の役割について」 ・「新就職者に望むもの」 ・「これからの看護」 意見交換	6月9日	179名
	専任教員 臨床指導者研修会	講演：・「コミュニケーションをよくするには」 ・「青年期の学生をめぐる諸問題」 シンポジウム	7月25日	157名
	講演会	「21世紀の医療と看護」	8月1日	189名
	リーダーシップ 研修会	講演：・「看護アセスメントの視点」 講演とグループワーク	8月9日 10日	
	准看護研修会	講演：・「現場の中での役割を考える」 グループワーク「現場での問題点」 講演：・「職業人として生きるということ」	8月17日 18日	105名
	看護制度検討会	講演：・「看護制度の検討について」 グループワーク	9月20日	105名
	管理者研修会	講演：・「ILO看護職員条約勧告の性格とねらいについて」 ・「部下の育成について」 グループワーク	59年 1月19日 20日	52名 48名
	関東甲信越地区 地域看護研修会	・「老人保健法施行後における現状と今後の方向」 ・「医療保険の改正と地域のあゆむ道」 ・「老人保健と地域保健活動」 事例発表：臨床看護と地域の連携 講演：・「老年期の性について」 ・「地域におけるばけ老人の看護とその対応」	1月31日 2月1日 2月2日 2月3日	118名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
昭和59年度	看護記録研修会 (第1回)	講演：・「看護記録の意義について」 ・「看護記録のあり方とPOS」	5月24日 25日	183名
	新人教育研修会	講演：・「新就職者に望むもの」 ・「これからの看護」 意見交換	6月7日	343名
	准看護婦研修会	・「准看護婦の立場を考える」 ・「観察と情報収集」	8月8日 9日	72名 74名
	専任教員・臨床指導者研修会	講演：・「効果的な実習指導をめざして」 ・「共に学び、共に生きるよろこび」	9月13日	208名
	リーダーシップ 研修会	講演：・「看護リーダーの役割」 看護リーダーシップと能力開発	9月27日 28日 29日	117名 114名 111名
	看護記録研修会 (第2回)	第1回と同テーマ、内容	10月4日 5日	134名 132名
	管理者研修会	講演：・「看護管理能力のレベルアップ」 職場型問題解決の視点と方法	60年 1月11日 12日	120名 116名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
昭和60年度	看護婦研修会 (看護記録)	<ul style="list-style-type: none"> 看護記録の意義について 看護記録の評価 POSの理論と実際 	5月31日 6月1日 10月17日	125名 164名
	新就職者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 職業人としてのあり方 臨床実習と臨床看護との相違 職場における人間関係 	6月17日 6月18日	350名
	准看護婦研修会	<ul style="list-style-type: none"> 准看護制度問題と今後の展望 法的な位置づけからみた立場の理解 看護の技術 	8月8日 8月9日	106名
	専任教育・臨床指導者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 看護教育と実習 指導者としての自己啓発 	7月23日	171名
	リーダーシップ 研修会	<ul style="list-style-type: none"> 職場における人間関係能力 動機づけ、指導育成、コミュニケーション能力 看護リーダーの役割 	9月18日 9月20日	149名
	管理者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 看護管理能力のレベルアップ — 問題解決を中心として — 	10月8日 10月9日	105名
	関東甲信越地区 母性看護研修会	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健の現状と課題 看護とカウンセリング 予後不良患児と看護 <p>シンポジウム — 健康な児を生み育てるために —</p> <ul style="list-style-type: none"> HBV母子間感染 思春期保健の諸問題 	9月11日 9月14日	134名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
昭和61年度	新就職者研修会	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 専門職業人としての自覚を促し自己を育成するための心構えをもつ • 社会人として、職場の人間関係を学ぶ 	6月18日 6月19日	360名
	准看護婦研修会	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 自己の立場を理解し職業人として自覚を高める • 看護の基本を理論的、系統的に学ぶことにより看護の質の向上を図る 	7月23日 7月24日	104名
	専任教員臨床指導者研修会	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 専門職として、自らの指導性を目ざすと共に看護教育のあり方を考える 	7月30日	96名
	管理者研修会	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 看護管理者として自らの役割を認識し、問題解決能力を啓発する 	9月11日 9月12日	60名
	リーダーシップ研修会	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 患者中心の看護を実践するために、チームにおけるリーダーシップ能力を高める 	10月28日 10月29日	116名
	臨床看護研修会 (看護過程Ⅰ)	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 看護過程がわかる看護記録のあり方について学習する 	6月17日	238名
	臨床看護研修会 (看護経過Ⅱ)	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 看護記録の充実をはかる 	7月30日	64名
	臨床看護研修会 (申し送り)	ねらい <ul style="list-style-type: none"> • 効果的な申し送りのすすめ方を考える 	62年 2月26日	150名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
昭和62年度	新就職者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職業人としての自覚をもち、自己を育成するための心構えをもつ ・社会人として、職場の人間関係の基本を学ぶ 	① 6月 24、25日 ② 6月 26、27日	197名 207名
	成人看護研修会 — 内科系 — — 外科系 —	<ul style="list-style-type: none"> ・長期経過をたどる慢性疾病患者の看護展開を学ぶ ・手術を受ける高齢者の看護展開を考える 	7月7日 ～8日 7月9日 ～10日	
	専任教員・臨床指導者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の看護実践・臨床実習指導をふり返り、専門職者としての自己啓発をめざす 	8月20日 8月21日	40名
	管理者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理者としての役割をふり返り、現場における諸問題を効果的に解決できる力を養う 	10月1日 10月2日	52名
	リーダーシップ研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の看護実践の基盤を明らかにし、リーダーとしての役割遂行をめざす 	9月29日 9月30日	107名
	院内感染研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・感染及び消毒に関する基礎知識を修得し、院内感染予防に役立てる 	10月8日	169名
	准看護婦研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の動向を知り、准看制度の現状をふまえ今後の方向性を考える ・看護の本質を理解し、その中で准看護婦の役割を考える 	各地区支部毎に実施	277名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
昭和63年度	新就職者研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 自己の力を引出し、社会人としての人間関係を学ぶ 	6月9日 ~10日 17日~ 18日	295名 261名
	老人看護研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 老人の心理と特性を知り、老人の多様なニーズに対応するための援助を学ぶ 	7月21日 7月22日	117名
	リーダーシップ 研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 看護実践の基盤を明らかにし、リーダーとしての役割遂行を目指す • 「命」について考える 	9月27日 ~28日	95名
	臨床看護研究会	<ul style="list-style-type: none"> • 感染及び消毒について基礎を学び、院内感染予防に役立てる 	11月16日	127名
	管理者研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 社会のニーズに応える看護サービスを提供できる職場づくりを考える 	11月24日 11月25日	101名
	臨床指導者研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 自己の看護実践・臨床実習指導をふり返り検討することを通して、専門職者としての自己啓発をめざす 	平成元年 1月10日 1月11日	26名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
平成 元年度	新就職者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 看護協会組織と運営について学び、職業人としての自覚を促し、看護の役割を考える。 自己の力を引き出し、社会人としての人間関係を学ぶ 	6月8日 6月9日 6月15日 6月16日	304名 294名
	老人看護研修会	<ul style="list-style-type: none"> 老人の心理を学び多様なニーズに対応するための援助を学ぶ 	7月6日	214名
	看護実践 (卒後2年目研修)	<ul style="list-style-type: none"> 自己の看護をふり返り自分に欠けているものに気づき、それを補い専門職として自立する 	7月13日 7月14日	209名
	臨床実習指導者研修会 — パートⅠ	<ul style="list-style-type: none"> 自己の看護実践及び指導をふり返り、検討することで臨床指導者としての自己啓発をめざす 	8月24日 8月25日	52名
	リーダーシップ 研修会	<ul style="list-style-type: none"> 自己の看護実践基盤を明らかにしリーダーとしての役割遂行をめざす 専門職業人としての自覚を高め、魅力あるリーダーをめざす 	9月7日 9月8日	100名
	臨床看護研修会 パートⅠ	<ul style="list-style-type: none"> 終末期にある患者の除痛と心理的ケアについて知識を深め、看護援助に役立てる 	9月21日	153名
	パートⅡ	<ul style="list-style-type: none"> ICUにおける治療と管理について知識を深め看護援助に役立てる 	11月2日	124名
	パートⅢ	<ul style="list-style-type: none"> 新生児、小児を対象とした集中治療、看護について学び看護援助に役立てる 	12月7日	98名
	看護管理者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 看護をとりまく情勢を見極め、看護が社会的な役割を果たせるよう推進する 	11月25日	115名
	臨床実習指導者研修会 — パートⅡ	<ul style="list-style-type: none"> 8月の研修受講者のフォローアップ 	12月15日	29名

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
平成2年度	新就職者研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 自己の力を引き出し、社会人としての人間関係を学ぶ • 専門職業人としての自覚を促し、看護の役割について認識する 	6月7日 ～8日 21日～ 22日 7月 5・6日	257名 254名 247名
	看護実践 卒後2年目研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 看護の実践をふり返りチームメンバーとしての役割を自覚する • 自分自身の課題を見出すことができる 	10月4日 10月5日	148名
	老人看護研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 高齢化社会に向け、老人特有の心身の変化を識り多様なニーズに対応できる 	7月26日 7月27日	148名
	臨床実習指導者研修会 — パートⅠ	<ul style="list-style-type: none"> • 看護行為のプロセスを明らかにし、自己の看護実践、実習指導をふり返る テーマ：「学びあう臨床実習指導をめざして」	8月23日 8月24日	46名
	パートⅡ	<ul style="list-style-type: none"> • 看護をとりまく社会の情勢を見極め、看護職の集団の責任者としての役割を果たせるよう能力の拡大をめざす テーマ：「あの時の私、それからの私」	12月14日	38名
看護管理者研修会	<ul style="list-style-type: none"> • 看護をとりまく社会の情勢を見極め、看護職の集団の責任者としての役割を果たせるよう能力の拡大をめざす 	平成3年 1月26日	54名	

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
平成3年度	新卒者研修会	・看護の役割について学び、社会人として、又専門職業人としての自覚をもって職場に適応できる	6月 第1回 第2回 第3回 第4回	233名 155名 214名 146名
	リーダーシップ 研修会	・リーダーの役割を明確にし、魅力あるリーダーとして対人関係能力の向上をはかる	7月17日 7月18日	105名
	看護管理研修会	・中間管理者の役割を再確認し、変化する社会のニーズに対応できる能力の拡大をはかる	平成4年 1月23日 24日	47名
	実習指導者研修会 (2回)	・看護のプロセスを明らかにし、自己の看護実践及び臨床実習指導をふり返る	8月23日	50名
	パートⅠ	・テーマ:「見つめてみましょう 私の看護」(2日間)	8月27日	50名
	パートⅡ	・テーマ:パートⅠ受講後の変化に気づく(1日間)	12月13日	44名
	看護研究研修会 (県看協と共催)	・看護研究の目的と方法について体験を通して学び看護実践の場で研究を推進できる	6月~9月 計4回	54名
教育企画検討会 (県看協と共催)	・教育目標を明らかにし、継続教育のあり方、位置づけを学ぶことによって平成4年度の研修企画ができる	11月26日 11月27日	27名	

年度	研修会名	テーマ及び内容	期間	参加者
平成4年度	新卒業者研修会	人間関係について考え社会人として職場に適應できる テーマ：「まず、一年を目標として」	6月23日 24日 25日 26日	195名 196名 191名 193名
	リーダー研修会	リーダーの役割を明確にし、信頼されるリーダーとして対人関係能力の向上をはかる	7月16日 7月17日	140名
	実習指導者研修会 (フォロー研修含む)	看護のプロセスを明確にし、自己の看護実践実習指導をふり返る テーマ：「見つめてみましょう私の看護」	8月25日 27日 28日 12月15日	97名 50名 50名 50名
	精神看護研修会	危機状況にある人の精神及び行動上の危機を理解し援助のあり方を考える	9月24日 9月25日	71名
	卒後2年目研修会	看護実践をふり返り看護に対する自分なりの目標を見出すことができる	11月12日 11月13日	227名
	教育企画検討会 (県看協と共催)	教育目標を明らかにし、継続教育のあり方を学ぶこと によって平成5年度の研修企画がスムーズにできる。	11月25日 11月26日	21名
	看護管理研修会	行動科学に基づく体験学習により、魅力ある管理者としての能力を啓発する	平成5年 2月5日 2月6日	38名
	看護研究研修会 パートⅠ パートⅡ	<ul style="list-style-type: none"> ・看護研究の目的と方法について基礎から学び看護研究の進め方について考える ・看護研究について体験を通して学び、看護実践の場で研究を推進できる能力を養う 	6月4日 6月12日 6月14日	127名 27名 27名

広報活動の流れ

当時の看護集団にとって、印刷物の発行はなかなか困難なことに思える。

昭和27年1月「三協の光」と題して創刊号が発行されているがこれが保助看1体の時代である。第3号が昭和28年に発行されているがこれを最後に20年近く中断されている。

昭和50年7月、看護婦部会は支部だよりを「暖流」と銘打ち第1号を発行している。

暖流は昭和57年組織が統合されるまでの8年間に26号までを発行した。

昭和57年4月に統合が行われたので改めて「支部だより」創刊号が8月に発行されている。

又その年10月には千葉県看護協会として「看護ちば」創刊号が発行された。この会報名は会員から募集したものである。「支部だより」と「看護ちば」は併行して発行された時期もあるが、昭和59年7月第5号を最後に「支部だより」の発行は中止となり以後看護ちばに、支部と法人の両者の記事を掲載することになった。

「看護ちば」は、平成7年3月現在、創刊以来第38号を数えることになった。

年 月 日	誌 名	発 行 者
昭和27年1月	三協の光 創刊号	補助看三者合同
◇ 28年6月	◇ 第3号	◇
	↑ 中 ↓ 断	
昭和50年7月	暖 流 創刊号	看護婦部会支部
昭和57年3月20日	暖 流 第26号	看護婦部会支部
◇ 57年8月23日	支部だより 創刊号	千葉県支部
◇ 57年10月20日	看護ちば 創刊号	千葉県看護協会
◇ 58年7月1日	看護ちば 第2号	◇
◇ 58年10月1日	看護ちば 第3号	◇
◇ 58年12月10日	看護ちば 第4号	◇
◇ 59年3月15日	支部だより 第5号	千葉県支部～以後看護ちばに合流
◇ 59年3月15日	看護ちば 第5号	千葉県看護協会～現在に至る

